

# 尾崎宗秀さんを偲んで

大阪府住 佐藤 恵美子

十二月一日 新潟県人会の方から連絡が入り、程なくテレビからも報道が流れる。

「えっ、いったい何が起ったの？」  
私はこういう時の言葉を知らない。

生前の尾崎さんのこともそれほど詳しくは知らない。

そして私ごときが会報に文を寄せるなんて少し出すぎでは、色々と心を痛めました。

とにかくご冥福をお祈り致します。

人生の最后を自分の手で締めくくることが出来ずさぞかし無念だった事と思います。

生前の尾崎さんは上越ネットの活動に一生懸命でした。

二年前の話ですが、私と尾崎さんで手分けをして会員様に「ネットサロン」

連絡をしたことが、ついこの間のような感じがしております。

尾崎さんは十二月十七日に予定されていた「近畿サロン」を楽しみにしておられたと聞いています。

本当に残念ですがどうしようもありません。

ですから、せめて、関西での上越ネットの会を更に発展させることが出来れば、尾崎さんがきつと喜んで満足して下さる様な気が致します。

今は只心からの哀悼の意味を込めまして、「尾崎さん本当にお疲れ様でした。ゆつくりとお休み下さい。」とお祈りするばかりです。

(平成二十三年十二月十二日)





【尾崎宗秀さんの略歴】

昭和二十年に新潟県立高田中学校を卒業し海軍に入られ、江田島で終戦を迎える。その後四高（金沢）から東大へ入学。卒業後三和銀行へ入社。

昭和六一年常務取締役を経て退職。象印マホービン専務取締役へ就任。平成三年に取締役副社長、平成九年二月に相談役、平成十一年退社される。

平成十三年にJネットの太田四郎会長に請われ副会長に就任。以来、近畿圏での取りまとめ役として近畿サロンの運営を続けてこられた。

ご実家は妙高市中町二丁目の極生寺。